

農林産物の放射性物質濃度測定 **ワラビ(野生)が出荷制限に**

●市内農産物の測定結果
県が「県産農林水産物の放射性物質濃度の検査計画」に基づき5月に実施した本市産の農産物の放射性セシウムは全て不検出でした。〈表1〉。

市民の依頼で市が5月に測定した農林産物は38品目436検体です。食品衛生法上の基準値(一般食品100ベクレル/キログラム)を超えたものは5品目31検体でした。検出されたものの基準値を下回っているものが37品目295検体、その他の110検体は全て不検出でした。〈表2〉。

基準値を上回った5品目は、出荷販売が制限されている山菜4品目とコシアブラです。基準値を超過した山菜は主に自家消費で産直などで流通はしていません。

●ワラビ(野生)も出荷制限に
市の簡易測定で基準値の2分の1を超える放射性セシウムが検出された販売用の「ワラビ」について、市から県に精密測定の依頼をしました。
県の精密測定の結果、放射性セシウム合計120ベクレル/キログラムとなり、基準値を超えました。

これに伴い5月16日、県は一関市産のワラビ(野生)について出荷自粛を要請しました。翌17日には国から出荷制限が指示されました。

●出荷制限などの対象となっている山菜類
【国による出荷制限指示品目】…ゼンマイ、セリ(野生)、タケノコ、ワラビ(野生)

【県による出荷自粛要請品目】…タラノメ(野生)、ミズ(野生)
・右記の山菜6品目は、出荷制限などが継続中です。当該品目の販売・流通目的の採取の自粛をお願いします。

●本庁農政課 ☎ 8427

表1 一関市産農産物の放射性物質濃度測定の結果一覧(5月分)

品目	測定結果	検出下限値(ベクレル/キログラム)
トマト(ハウス)	不検出	17未満
ナス(ハウス)	不検出	18未満
ピーマン(ハウス)	不検出	12未満

●測定機関：岩手県農業研究センター ●測定機器：ゲルマニウム半導体検出器

表2 放射性セシウム134と137の合計値の検査区分ごとの検体数(5月分)

種別	品目	基準値(100ベクレル/キログラム)以下の検体数()	基準値(100ベクレル/キログラム)超過の検体数
		内は「不検出」(※注1) 検体数	
野菜類	ネギ	8(5)	0
	クレソン	7(2)	0
	アスパラガス	6(4)	0
	ホウレンソウ	6(5)	0
	ニラ	5(3)	0
山菜類	タケノコ	103(2)	9
	ワラビ	75(25)	7
	フキ	66(27)	0
	タラノメ	30(4)	7
	シドケ	19(5)	0
	コゴメ	12(0)	0
	ヨモギ	12(7)	0
	ウド	9(4)	0
	ゼンマイ	3(0)	3
	葉ワサビ	6(1)	0
ミズ	6(2)	0	
コシアブラ	0(0)	5	
ウルイ	5(1)	0	

●測定検体数が5以上の品目の一覧 ●基準値(一般食品100ベクレル/キログラム)以下に基づき区分。※注1…「不検出」は検出下限値未満を示す。2012年10月から検出下限値を下げて放射性セシウムの合計で25ベクレル/キログラム以下になるよう測定 ●測定場所 南部農業技術開発センター(花泉町金沢)、北部農業技術開発センター(大東町摺沢) ●測定機器 トライアスラーベクレルファインダー(シンチレーション放射線各種測定器による簡易測定)

国際リニアコライダー 商工会員などが理解を深める

一関商工会議所(宇部貞宏会頭)が主催する「新一関商工会議所合併記念会員交流大会」は6月3日、ベリーノホテル一関で開かれ、「国際リニアコライダー」(ILC)について語った勝部修市長の講演に、約200人の出席者が理解を深めました。

今年4月1日に藤沢町商工会と合併した同会議所の宇部会頭は、合併から2カ月が経過したこと触れ、「新しい地域づくり、これからの商工会づくりはILC抜きには語れず、勝部市長に講演をお願いした」とあいさつしました。勝部市長は「世界から信頼(尊敬)される地域へ中東北Vを目指して」と題して講演

し、「北上高地への誘致実現に向けた取り組みの現状と教育、文化、産業、地域という視点でILCの意義・価値をみんなで共通認識しなければいけない」と語りました。このうち教育面では、次世代を担う科学技術の発展と人材の育成をアピール。文化面では、各国との多様な文化交流や世界へ向けた一関文化の発信を強調。産業面では、誘致による経済波及効果などについて述べました。

24年度から市内外で行ってきた勝部市長のILC講演はこの日の講演が101回目。資料や内容は毎月更新されており、加速器の説明はもとより、ILCと地域との関わり



水辺プラザ交流ゾーンで水防訓練を実施

6時に市内一斉にサイレンを鳴らし、県防災ヘリコプターが飛来します。火災や災害と間違えないようにしてください。
◇日時…6月30日@6時～
◇場所…一関水辺プラザ交流ゾーン(一関市狐禅寺)
●市消防本部消防課 ☎ 0119

勝部市長のお仕事百景

シリーズで勝部市長の仕事を紹介いたします



5/5 福島県三春町「時代行列」

一関市の姉妹都市福島県三春町で行われたイベント「時代行列」に参加しました。平安、戦国、幕末までの同町と関わりのある人物が街中を練り歩くもので今年で2回目。私は、初代一関藩主「田村建顕」公に扮しました。姉妹都市としての友好の絆をこれからも固いものにしていきたいと思ひます。



5/15 移動市長室(山目地区)

山目公民館などを会場に山目地区で移動市長室を行いました。地域の皆さんとの懇談など盛りだくさんの内容です。夕方からは「放課後あこぎ子供広場」の「茶の湯教室」で、ちびっこの皆さんがたてたお茶をいただきました。結構なお点前で、元気な子供さんたちでした。



行政相談 総務省から委嘱された委員が応じます

総務省は、行政サービスに関する相談を受け付ける「行政相談」を行っています。相談は無料、秘密は固く守られます。
◇行政相談員…【一関】佐々木文子、佐々木富男【花泉】今野清一

【大東】藤原五郎【千厩】千葉喜代【東山】千葉恭一【室根】及川達雄【川崎】藤元修【藤沢】長畑栄一
●本庁生活環境課 ☎ 8342 または各支所市民課

不審電話の相談者が急増中 還付金詐欺、利殖商法、送りつけ商法に注意を

●市役所などを名乗る還付金詐欺…市役所税務課、保健課などを名乗り、国民健康保険税、医療費の還付について「口座番号を教えてください」「身分証明書とキャッシュカードを持ってATMに行くように」などの不審電話が相次いでいます。そのような場合、電話を一度切り、市役所に確認するなど慎重に対応してください。
●投資詐欺「利殖商法」…「必ずもうかる」などと勧誘してくる投資詐欺が増えています。投資に「絶対」や「必ず」はありません。もうけ話は詐欺の可能性が高いです。

●健康食品などの送りつけ商法…「以前に注文を受けた商品が入荷したので送る」など電話をかけてくるケースがあります。注文していないと言っても聞き入れず「解約はできない」などと強引に代金引き替え(代引き)で送り付けてきます。業者が「注文を受けた」と主張しても記憶になれば、きっぱりと断ることが大切です。
不審電話、詐欺について下記に相談してください。
●一関市消費生活センター一関相談室 ☎ 8342、同千厩相談室 ☎ 3957